

議事録

日 時	令和 5 年 11 月 17 日 (金) 10:00~12:00	
場 所	河内長野市役所 5 階 会議室	
議 題	令和 5 年度 第 7 回 河内長野市 UR 南花台団地集約跡地活用整備事業推進委員会	
出席者	推進委員	8 名
	事務局 (河内長野市政策企画課)	4 名
	設計 JV(梓設計、現代ランドスケープ)	4 名
資料等	<p>【資料 1】 マスター工程表(案)</p> <p>【資料 2】 植栽計画資料</p> <p>【資料 3】 遊具計画資料</p> <p>【資料 4】 柵・ネット計画資料</p> <p>【資料 5】 舗装計画資料</p> <p>【資料 6】 サイン計画資料</p> <p>【資料 7】 平面計画資料</p> <p>【資料 8】 屋上計画資料</p> <p>【資料 9】 トイレ計画資料</p> <p>【資料 10】 全体計画資料 (補足資料)</p>	
議 事	<p>1. 開会</p> <p>2. 案件</p> <p>(1) マスター工程 (全体スケジュール) について確認。【資料 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マスター工程表の変更点について説明。 ・ 河内長野市の都市計画審議会が 1 月に変更。 ・ ワークショップは第 3 回南花台サロンが終了。次回 12/10 に公園計画地にてイベントを予定。 ・ 11/23 にまちづくりフォーラムを実施予定。 <p>(2) 植栽計画の前回からの変更点を説明。内容は以下の通り。【資料 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園外周部は常緑樹、内部は落葉樹を多く植える計画としている。 ・ B ゾーンは桜を多めに植え、花見が楽しめる計画としている。またそれぞれ 7m 程度のオオシマザクラ、クスノキ、モミノキを植え、公園のシンボルツリーとなるような計画としている。 <p>以下、推進委員会意見を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ モミノキを計画している場所には賑わい施設が建つのではないか。 <p>(JV より回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 賑わい施設の形状が確定していないため、賑わい施設設計後に調整予定である。 <p>(3) 遊具計画の前回からの変更点を説明。内容は以下の通り。【資料 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パネル遊具は幼児向けのものに加え、サッカーをモチーフとした特注のパネル遊具を設置する計画としている。引き続き検討し、最終形が決まり次第報告する予 	

定である。

- ・ パネル遊具は最高 1,500mm 程度のコンクリートの壁に着ける計画としており、ピッチへの目線を確保しながら子供が遊べるような計画としている。
- ・ 音遊具も同様、コンクリート壁面に設置する計画としている。
- ・ 登坂遊具は子供が遊んでも危険性が低いものとし、また登った先は人工芝の傾斜となっており滑り降りられるような計画としている。
- ・ 人研ぎ滑り台は大人数でも遊べるような大きいものとする計画としている。
- ・ 遊歩道内で遊具同士の距離が開く場所には伝声管を設け、声がお互い聞こえるような遊びができる計画としている。
- ・ ミスト遊具は水道圧のみで使えるものとし、季節に分けて止水もできる計画としている。

以下、推進委員会意見を記載

- ・ 遊具らしい遊具を今まで置くような計画としていなかったため、パネル遊具のデザインに違和感がある。またパネル遊具は時間がたつと飽きてしまう場合も多いため、設置するならシンプルかつサッカーをモチーフとしたものがよいのではないか。
- ・ 伝声管は石を入れられるなどいたずらの危険性はないのか。
- ・ 子どものための遊具だけでなく、お年寄りも多いため健康遊具の設置も検討してほしい。
- ・ ピッチ外周のコンクリートはむき出しなのか。選手がプレー中にぶつかるなどすると危ないのではないか。

(JV より回答)

- ・ サッカーをモチーフとしたパネル遊具が既製品としては無く、現在メーカーと調整しながら検討中である。
- ・ 伝声管はフィルターを設置するためいたずらの可能性は低いと考える。
- ・ 既製品の健康遊具は公園全体のイメージと合わないため、そのあたりも考慮しながら今後検討する予定である。
- ・ 現状の計画ではクッション等は設けていない。野球のようにボールを深追いすることも少なく、かつタッチラインから 5m 放しているため危険性はないと考える。

(4) 柵・ネット計画の前回からの変更点を説明。内容は以下の通り。【資料 4】

- ・ A ゾーンは防球ネットに加え、クラブハウス屋上へ上がる部分に関しては柵を設け、夜間等にセキュリティを確保できる計画としている。
- ・ ゲートは建築側で用いているメッシュフェンスを用いたデザインとする計画としている。

以下、推進委員会意見を記載

- ・ ゲートに設置されるコンクリート壁面は落書きされる可能性もあるため、落書きされにくい仕様とするほうが良いのではないか。
- ・ 植栽の粗密にメリハリをつけて配置を検討してほしい。

(JV より回答)

- ・ A ゾーンは夜間閉鎖するため落書きの危険性はないと考える。また塗装はフツ

素系を選定することで落書きにしにくい仕様とする計画としている。

(5) 舗装計画の内容を説明。【資料 5】

以下、推進委員会意見を記載

- ・ 透水性高炉スラグ舗装、木質アスファルト舗装はどのような舗装なのか。
- ・ 1号線のコンクリート蓋はどうする計画なのか。

(JVより回答)

- ・ 透水性高炉スラグ舗装はコンクリートが土色になったようなイメージである。見た目は土に近いと思われる。また木質アスファルト舗装は木チップをアスファルトで固めたものであり、踏んだ感触はアスファルトに近いものである。
- ・ 1号線沿いの側溝はすべて暗渠化する計画とし、道路と公園がなるべく一体となるような計画としている。Aゾーン側はスリット側溝を設け、見た目に出にくいような計画としている。

(6) サイン計画の内容を説明。内容は以下の通り。【資料 6】

- ・ 公園の四隅には自立誘導サインを設け、各施設の方向案内が可能となる計画としている。
- ・ 公園の主要な入り口には公園銘板を設け、公園の顔づくりを行う計画としている。
- ・ ベビーカー置き場はBゾーントイレ横等に設け、サインも設けることで誘導する計画としている。
- ・ サイン形状は「丘」をイメージしたデザインとして計画している。
- ・ 遊び場には遊び方や遊具の注意事項を掲示したサインを計画している。
- ・ 建築内サインも公園サインと同等にサインのデザインをそろえた計画している。
- ・ ガラス面には衝突防止サインを設けることで安全性を高めた計画とする。

以下、推進委員会意見を記載

- ・ Bゾーンのベビーカー置き場は必要なのか。園路内へのベビーカー持ち込みができないような雰囲気にはしたくないと考えている。
- ・ サインは色盲の方でも認識しやすいような配慮をしたほうが良いと考える。
- ・ トイレのピクトサインはジェンダーフリーを考えると色を付けないのが望ましいが、お年寄りや小さい子供もおり、わかりにくいと逆に問題となると思われるので、色分けをしたほうが良いと考える。
- ・ 公園園路の床面に距離などのサインがあるとウォーキングする人も楽しめるのではないかと。
- ・ サインのベースは白色でよいのか。

(JVより回答)

- ・ サインのベース色は、公園内でも人研ぎ滑り台等白色が多いため白色としているが、継続検討する予定である。

(7) 平面計画の前回からの変更点を説明。内容は以下の通り。【資料 7】

- ・ ピロティからピッチへの解放感を重視し、ピッチ側のメッシュカーテンを取りやめる計画としている。日中は運営の中でピッチへの立ち入りを防ぐような措

置を取っていただく計画としている。

- ・ 夜間と試合時は駐車場側のスライド式メッシュフェンスをセキュリティラインとするため、鍵を設置できるような計画としている。また日常的な開閉が容易に可能となるようメッシュフェンス同士を連結する計画としている。

以下、推進委員会意見を記載

- ・ スライド式メッシュフェンスの枠はどのような素材なのか。またどのような形状なのか。
- ・ メッシュフェンスは開閉時重いのではないか。
- ・ メッシュフェンスの取っ手はあるのか。

(JVより回答)

- ・ 素材はステンレスであり、枠は75mm角の角鋼である。
- ・ 開閉時の重量は5~6kgほどであり、大人一人でも十分開閉可能な計画としている。
- ・ 取っ手はなくフレームをつかんで開閉する計画としている。また鍵も地面と固定できるようにすることで、見た目上余計なものが出てこないような計画としている。

(8) 屋上計画の前回からの変更点を説明。内容は以下の通り。【資料8】

- ・ 当初はコンクリートスラブの上に束を設置し、屋上全体に木デッキをかけていたが、予算の関係で取りやめとなり、その影響で床レベルが低くなりサイトラインを確保できなくなってしまったため、試合運営等を行う中央部のみ再生木デッキを掛け、試合観戦や試合運用に支障がないような計画としている。
- ・ パーゴラは河内材を鉄骨フレームで支える構成とし、中央部はピッチ側へ伸ばしたような計画としている。

以下、推進委員会意見を記載

- ・ パーゴラ下部にベンチや縁台を設置するなど、日常時に滞留できるような設えとしてほしい。ビュースポットとしても使われると良い。
- ・ スタンプコンクリートのパターンについて、木目調はフェイク感が出るため避けたい。

(9) トイレ計画の前回からの変更点を説明。内容は以下の通り。【資料9】

- ・ 予算の関係上、トイレを木造化した計画としている。主な変更点は以下である。
 - ・ Aゾーントイレは屋根の範囲を縮小している。
 - ・ 壁面は一部耐力壁となっているため、一部屋根まで壁が伸びている。耐力壁でない部分は開口部とし、常に外気とつながっている計画としている。
 - ・ Bゾーントイレは隣接することも園の延焼ラインにかからないような平面計画としている。
 - ・ 外装はクラブハウスと合わせて暗めの色とし、木の軒天が映えるような計画としているが、内装は明るさを重視し、白色の塗装としている。

以下、推進委員会意見を記載

- ・ 内観において耐力壁の上部の部分は黒のほうがよいのではないか。

- ・ 内観はより白くしたほうが良いのではないか。
 - ・ トイレ内の照明はどのような計画とするのか。
- (JVより回答)
- ・ 個室内は天井からのダウンライトとし、個室の外は照度を確保しながらアッパーライトとすることで木が綺麗に照らされるような計画としている。

(10) まちづくりフォーラムについて報告。内容は以下の通り。

- ・ ラブリーホールにて11/23にサッカーチームとまちづくりに関するフォーラムを行う。
- ・ 河内長野市がこれからどのようなまちづくりをするのか、その中でサッカーチームはどのような役割を果たすのかを趣旨としたフォーラムとする。

(11) 今後の流れについて報告。内容は以下の通り。

- ・ 現在実施設計と積算を設計JVが行っており、河内長野市は積算等のチェックを行っている。12月下旬に工事発注処理を行い、1月に入札案件を公表予定である。2月に各業者からの質疑に対応し、3月上旬に開札予定、3月中旬に仮契約を行い、4月着工の予定である。

(12) 南花台サロンについて報告。内容は以下の通り。

- ・ 10/29に「公園でやりたいことを考えよう」をテーマに第3回南花台サロンを実施。
- ・ その後、実際に行いたいイベントに対して必要なものなど企画書を作るように話し合っていた。
- ・ 焚火、クリスマスツリーの飾り、サッカーゴルフ、のど自慢大会などの案が出ており、現在第4回南花台サロンに向けて準備中である。
- ・ 第3回のみでは準備が不十分だったため、再度住民の方を集め分科会を11/13に行った。また第4回南花台サロン開催1週間前にも分科会を行う予定である。
- ・ 12/10に昼の部・夜の部と分けて第4回南花台サロンを行う予定である。
- ・ 中学校のアイデアも第4回南花台サロンでの実現に向けて進めており、近隣住民のみならず中学生を取り込んでいき完成後も愛されていく公園づくりの一環として進めていきたいと考えている。

3. 閉会

以上